

広報

かつやま

平成10年

10

No. 516

10月8日 発行

主な内容

- ・ 長尾山基本計画一部見直し2
- ・ 議会報告3
- ・ Hot・話題12
- ・ 情報ボックス13

発行 福井県勝山市 編集 市長公室秘書広報課
〒911-8501 勝山市元町1丁目1-1
TEL 0779-88-1111 FAX 88-1119

〈URLアドレス〉 <http://www.hokuriku.or.jp/>

katuyama

〈Eメールアドレス〉 katuyama@land.hokuriku.or.jp

風そよぐ
高原の秋

(10/1 奥越高原牧場＝平泉寺町池ヶ原＝)

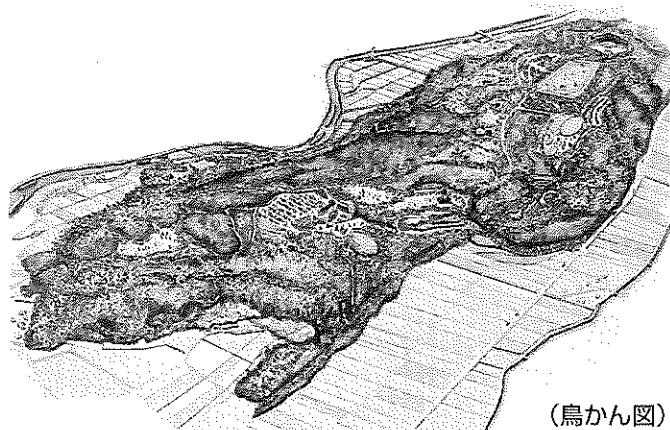
自然史のアミューズメントパーク

恐竜エキスポふくい 2000

テーマ

地球の再発見、
時代の展望

平成12年7月20日(祝・木)～9月17日(日) 60日間 メーン会場：長尾山総合公園 サブ会場：大野市・和泉村



長尾山総合公園事業

自然との共生目指し 基本計画を一部見直し

県に事業認可変更申請へ

(鳥かん図)

保全エリア

40ヘクタール設定

計画では、事業予定区域の北部にオオタカ保護のための保全エリア約四十ヘクタールを設定。"保全エリア"から集客施設を離す"ために、施設配置を変更しました。

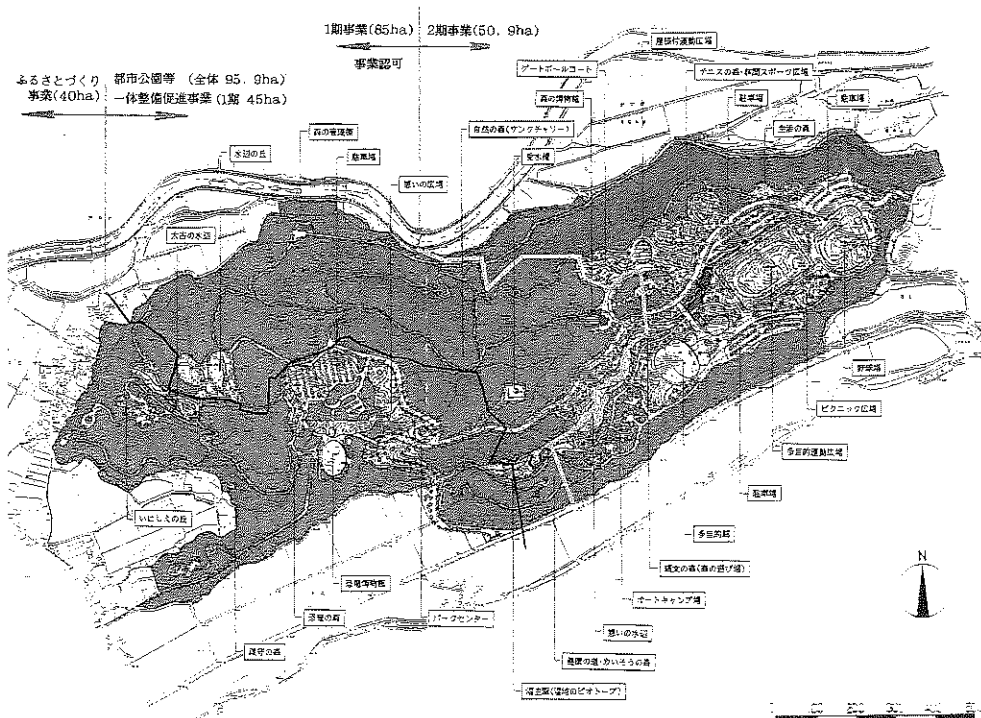
当初中心部で予定していた野球場や多目的館は東側に、多目的広場を分散して移動。スポーツ施設を集中したことで、駐車場を共有するなど、

市はこのほど、今年5月にオオタカ生息環境保全委員会から答申を受けた「オオタカ生息環境保全計画書（中間報告）」を指針に、長尾山総合公園事業の基本計画を一部見直し、変更内容をまとめました。

基本計画は、「自然環境の保護と共生を図る」という理念を加え、オオタカ等多様性のある自然環境と調和した施設整備など、当初から盛り込まれていた自然資源を生かした公園整備を、さらに充実した内容としました。

同公園事業の計画区域西側約85ヘクタールについては、すでに都市公園の一期事業として認可を受けていますが、今回の見直しに伴い、県に事業認可の変更申請を行います。

長尾山総合公園基本計画平面図



それぞれの施設の規模等についても見直しを行いました。また新しく、動植物が生息できる「湿地のビオトープ」を設けています。

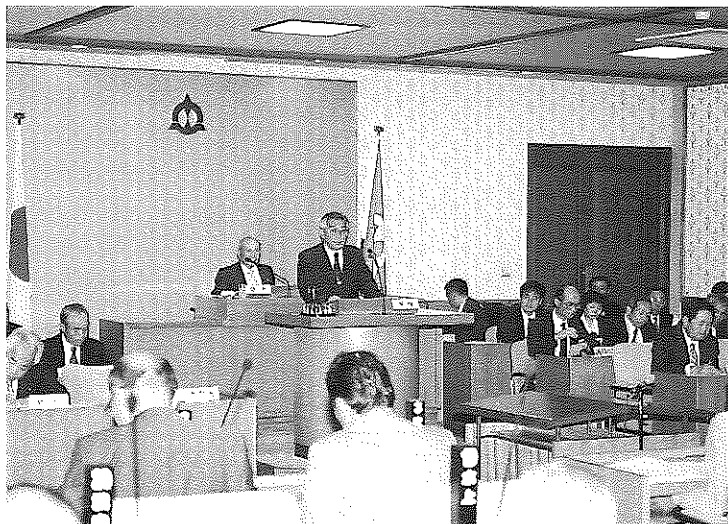
同公園事業は、一期事業認可区域の整備を平成十五年までに、残る区域の事業認可を平成十三年以降の早い時期に受けて、平成三十年を目標に順次す

すめていきます。

総事業費の試算額は、施設配置の変更等により、当初より約二十八億円少ない百四十三億円となりました。事業の遂行に当たっては、その都度財政状況などを見極めながらすすめていきます。

※湿地に生息する動植物を保全し
観察できるエリア

9月定例市議会



▲一般質問の答弁をする今井市長

災害復旧費など

補正予算可決

九月定例市議会が、九月七日から二十一日までの日程で行われました。
平成十年度一般会計補正予算案など議案九件を可決、一件を承認、一件に同意しました。また、陳情五件を採択、意見書五件を可決しました。

九月九日と十日に一般質問が行われました。

決まった主な内容

【予算】

一般会計では、災害復旧費などで十一億九千三百七十四万六千円増額し、予算総額を百三十四億三千三百四十六万九千円としました。

主な事業では、八月七日と十四日の豪雨による災害復旧費として、農地関連で六千四百七十七万四千円、林道関連で四億五千七百四十万円、道路河川関係で二億八千七百七十六万五千円（合計八億九千九百九十九万九千円）。また、老人福祉施設整備事業補助金に七千二百七十七円、奥越地区JA合併促進協議会補助金に百五十八万七千円、埋蔵文化財調査費（受託事業）に千八百三十一万円、小学校給食用のPC（ポリカーボネート）製箸の入れ替えに四十七万六千円となっています。

特別会計は、温泉センター会計、国民健康保険会計、老人保健会計、土地区画整理事業会計、下水道事業会計、簡易下水道事業会計で合わせて一億八千六百五十六万六千円増額し、総額で八十六億九千六百六十二万七千円としました。

また、八月二十八日に専決処

分された、豪雨災害による応急工事等にかかる一般会計の増額二千四百九十九万七千円を承認しました。

【市道認定等】

- 市道路線（市道一〇一〇六号線Ⅱ坂東島区内）の認定
- 土地の取得（親水公園整備事業用地）

【陳情】

- 市道一〇一二号線（蓬生区内）の拡幅改修

【意見書】

- 国民の祝日に関する法律の改

- 正を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書
- 公務員労働者の賃金早期決定を求める意見書
- 道路特定財源の確保に関する意見書
- 新たな基本法制定に向けた食料・農業・農村政策に関する意見書

【委員の選任】

- 固定資産評価審査委員会委員 笠川嘉右衛門氏（69）Ⅱ滝波町三Ⅱ「再任」

一般質問（要旨）

中学校給食の質的向上について

野尻佐太郎議員

野尻議員Ⅱ一、災害に関連して次の点を問う。

- ①集中豪雨の被害状況について。
- ②水田等被害の救済について。
- ③林道荒廃と民家裏山崩壊の対策について。

市長Ⅱ一の①、八月七日と十四

日の豪雨による被害総額は、市道・河川関係、農業関係、林道関係で総額九億九千六百七十九万円になった。県所管の公共土木施設では河川堤防の一部崩壊などで十億六千万円と聞いている。家屋など個人の被害は住宅の床上浸水八件、床下浸水六十六件、工場や倉庫の冠水が五十九件、水稻の冠水などがあった。

市長Ⅱ一の②、国の災害復旧工事として農地及び農業用施設の早期復旧に努めていきたい。市

単独事業による災害復旧工事については、調査検討をしている。
市長Ⅱ一の③、地元協力も得る中で早期に実施していきたい。
民家裏山等の崩壊については、県とも協議して復旧に努めたい。
林務課長Ⅱ一の③、人家に直接被害を与えるおそれのある箇所については、一箇所の工事費が三十万円以上の場合、県単補助による治山事業に該当すると思われるので、現地を調査して対応したい。
野尻議員Ⅱ二、文化ゾーン（市立図書館横）について。
①文化ゾーン構想について。
②活用方法について。
③文化意識向上について。
市長Ⅱ一の①、広く市民の意見を聞き、次期振興計画の中で検討していきたい。
市長Ⅱ二の②、当面、図書館と各種イベントの駐車場として活用していく。
市長Ⅱ二の③、市民が世界一の音楽に触れる機会を通じて、新しい文化の創出と、向上、発展させたいという願いから、アスペン音楽祭を開催してきた。これからも、文化の発展向上に最大限の努力をしていく。
野尻議員Ⅱ三、学校給食に関連して次の点を問う。
①中学校給食の質的向上について。

②環境ホルモンとO-157対策について。
教育長Ⅱ三の①、週一回の特別メニューを週二回にできないか、関係者と話し合っていきたい。
即座に自校方式に切り替えることは、これまでの経過から考えて困難ではないかと思う。現状改善に努力していく。
教育委員会事務局長Ⅱ三の②、環境ホルモンについては重大事項としてとらえ、ポリカーボネート製の箸をほかのものに入れ替える予算を計上した。O-157対策もいっそう充実に努めていく。
道路問題について
樺山 弘議員
樺山議員Ⅱ一、道路問題に関連して次の点を問う。
①国道四一六号横倉トンネルの開通促進について。
②中部縦貫自動車道の早期着工について。
市長Ⅱ一の①、事業化に向け、県境付近までの作業道を本年度中に完成させるよう指示している。
市長Ⅱ一の②、来年度から本工事に着手できるように要望している。

る。
樺山議員Ⅱ二、教育問題に関連して次の点を問う。
①不登校問題について。
②中学校給食について。
教育長Ⅱ二の①、当市における児童生徒の不登校出現率は、県全体と比較して約二分の一である。子ども一人ひとりに目を向けた指導を充実、強化している。
教育長Ⅱ二の②、現状改善に努力していく。
樺山議員Ⅱ三、子ども自然の村構想について。
教育委員会事務局長Ⅱ三、今後国が示す内容や方法について、その推移を見守っていきたい。
樺山議員Ⅱ四、観光トイレ敷地内の野菜市開設について。
商工観光課長Ⅱ四、現在のところ、大規模な物産販売所を設置する考えはない。トイレの利用者数などを踏まえて検討している。
ごみ対策について
手塚貞臣議員
手塚議員Ⅱ一、産業対策に関連して次の点を問う。
①市街地活性化について。
②企業への支援について。

③雇用対策について。
市長Ⅱ一の①、国が打ち出した施策を市街地活性化にどう結びつけていくのか、あるいは市独自の方策も含めて、研究、検討していく必要があると考えている。自助努力による積極的な取り組みが今後継続される中で拡大していくよう支援していく。
市長Ⅱ一の②、限度枠が拡大された国、県の融資制度の利用について、地元商工会議所等と情報交換を密にしながら促進する。
市独自の支援施策についても、企業にじゅうぶん利用してもらえ、企業に制度となるよう検討している。
市長Ⅱ一の③、市内の有効求人倍率は七月に〇・六四倍となり、前年同月の一・一六倍と比べると大幅な減少となっている。県段階でも総合雇用対策会議が開催されるなど動きが活発化している。市としてもこれらの制度に関連して支援できる施策について検討する。
手塚議員Ⅱ二、ごみ対策に関連して次の点を問う。
①クリーンセンター操業停止後のごみの対応について。
②広域のごみ焼却施設等建設地の選定について。
市民福祉部長Ⅱ二の①、ほかに処理をお願いすることについて、鋭意検討している。

市民福祉部長Ⅱ二の②、一般廃棄物処理施設整備計画推進委員会を設置して、ごみ処理計画の策定に向けて検討している。建設予定地はまだ決まっていない。
手塚議員Ⅱ三、水害時の避難体制と対策について。
消防署長Ⅱ三、八月七日の集中豪雨では、浄土寺区出村の一部と郡町の一部、下高島区の一部と郡町の一部、区長を通じて自主避難準備の要請を行い、水防団員に市内全域の河川の見回りを依頼した。今後とも土木事務所と連携して、被害防止と雨量観測体制の整備に努めていきたい。
手塚議員Ⅱ四、JA合併に関する座談会の出席率について。
産業部長Ⅱ四、十一月ごろに予定している支所別座談会については、組合員個人個人に案内文書を配布して周知を図り、要望のある集落については座談会を開催するとのことである。
手塚議員Ⅱ五、学校給食のO-157対策について。
教育長Ⅱ五、保冷庫の導入、手洗器の新設等、できるものから改善している。県レベルの研修会はもちろん、当市においても調理師を対象にした研修会を実施したい。
手塚議員Ⅱ六、人事院勧告の完全実施について。
市長Ⅱ六、国等の動向を見極め、

適切に対応していきたい。

大連寺川バイパス 工事について

藤澤七郎兵衛議員

藤澤議員Ⅱ一、大連寺川バイパス工事に関連して次の点を問う。

- ①基本計画について。
- ②工期と事業費について。
- ③地区住民への説明会と同意について。

建設部長Ⅱ一の①、旭町一丁目から国道一五七号、元祿線、勝山郵便局前を通り、勝山橋下流で放水する二千二百七十メートルのルートに、四・二・四・八メートルのボックス（暗渠）で、県事業として整備される。

建設部長Ⅱ一の②、平成十二年度後半から着手し、完成までに八十年を要する。現時点での工事費の概算は百億円前後とされ、市負担は一〇％程度である。早期完成に向けて関係機関に働きかけていきたい。

建設部長Ⅱ一の③、関係住民への説明会を開催していただき、事業の必要性と緊急性について理解していただく。

藤澤議員Ⅱ二、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。

①博物館の概要と、恐竜エキスポの実施計画について。

②県実行委員会の組織と事業内容について。

③市実行委員会の組織と事業内容について。

④県実行委員会との合同会議について。

⑤道路整備、駐車場、電車利用計画について。

市長Ⅱ一の①、七月十三日に、県立恐竜博物館の安全祈願祭と起工式が行われ、現在順調に工事がすすめられている。約百四十億円をかけた、日本の恐竜研究の拠点としての博物館が勝山にできる。恐竜エキスポは、事業規模約四十億円で六十万人の集客を見込む、県内のイベントとして最大規模となる。

市長Ⅱ一の②、経済、観光、報道、行政関係者など八十人で構成し、総務、企画、催事、広報など四つの専門委員会を設けている。県民参加のイベントの成功に向けてすすめられている。市独自のPR活動についても、実行委員会の中で検討していただく。

市長Ⅱ一の③、関係機関、団体、行政から五十三団体に参加いただき、九月四日に発足した。実行委員会が中心になって、市民参加によるイベントの成功に向けて準備をすすめていきたい。市長Ⅱ一の④、県実行委員会との連携は欠かせないものと考えている。情報提供や意見交換を積極的に図っていきたい。

市長Ⅱ一の⑤、アクセス道路の拡幅や交差点改良、駐車場の有効配置、道路情報の的確な提供など、専門家を交えた協議会で検討いただいている。最大限の電車利用促進も検討していききたい。

中期財政計画の見直しについて

佐々木隆也議員

佐々木議員Ⅱ一、恒久減税と財政に関連して次の点を問う。

①中期財政計画の見直しについて。

②市債増加による財政圧迫について。

市長Ⅱ一の①、中期の財政見通しは決して固定的なものでなく、国の地方財政措置をじゅうぶん見極め、細部にわたって毎年見直しをかけるなど、今後も財政運営に硬直化を招くことのないよう努めていく。当面は最も厳しい局面を想定しながら、新年度予算編成に取り組む。

総務部長Ⅱ一の②、今回の特別減税によって約一億八千万円の税収不足が見込まれているが、元利償還金が一〇〇％交付税に算入される減税補てん償で対応するため、その影響は比較的小さいと認識している。

佐々木議員Ⅱ二、水害と今後の対策に関連して次の点を問う。

①浄土寺川ダムの進捗よく状況について。

②大連寺川の改修について。

③三谷川砂防指定地の対応について。

市長Ⅱ一の①、ダム事業を取り巻く状況は非常に厳しく、本ダム着工は認められていない。先日、国等に十一年度着工をお願いした。一日も早い完成に向けて努力する。

市長Ⅱ一の②、一日も早くバイパスが完成するよう要望している。

建設部長Ⅱ一の②、バイパスが完成するまでの当面の対応について、土木事務所に要望していただきたい。

市長Ⅱ一の③、平成三年度、四年度の二カ年で砂防えん提工事を行ったが、今回の豪雨ではそのえん提より下流の土砂が流出した。さらなる砂防施設の拡充について強く働きかけていきたい。

佐々木議員Ⅱ三、介護保険法に関連して次の点を問う。

①保健福祉事業について。

②介護支援専門員について。

③在宅介護について。

④ヘルパーの充足率について。

福祉事務所長Ⅱ三の①、保健福祉事業は、被保険者が要介護状態になるのを予防すること、認定が受けられない被保険者のかたがたを支援することを目的としている。

福祉事務所長Ⅱ三の②、要介護者が自立した生活を過ごすのに必要な援助に関する知識と技術を習得し、在宅及び施設の介護サービスの調整を行う役割を果たす。

福祉事務所長Ⅱ三の③、介護保険の基本理念は、可能な限り在宅生活が続けられるよう支援することを目的にしている。住みなれた地域で過ごせるよう、在宅介護サービスの利用をできるだけすすめていきたい。認定から外れた場合の対応については、老人保健福祉計画の中で検討したい。

福祉事務所長Ⅱ三の④、現在のところじゅうぶんに回転しているが、今後の需要増加を想定して二級、三級のヘルパーを養成していきたい。

恐竜エキスポと 市街地活性化に ついて

小林喜仁議員

小林議員Ⅱ一、防災対策に関連して次の点を問う。

- ①今後の対応について。
- ②自主防災のマニュアルづくりについて。

総務部長Ⅱ一の①、今回のように短時間に発生し、広範囲にわたる災害については、職員数にも限りがあり、すべての箇所へ土のう積みによる浸水防止対策を実施することは困難でもある。住民による積極的な防災対策を求めることも必要であると考えている。

総務部長Ⅱ一の②、本年度中に策定する地域防災計画の中で検討していく。区長から情報を収集できるようお願いする。

小林議員Ⅱ二、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。

- ①実行委員会の取り組みについて。
- ②恐竜街道のPRと地場産品の開発について。

市長Ⅱ一の①、市街地や観光、産業の活性化に取り組んでいきたい。県との連携を積極的に図っていききたい。

市長Ⅱ一の②、恐竜街道のPRは、県と連携を図りながら検討していきたい。これからも実行委員会を中心に取り組んでいきたい。

小林議員Ⅱ三、介護保険事業に関連して次の点を問う。

- ①進捗よく状況について。
- ②ヘルパー派遣事業の社会福祉協議会への委託について。

福祉事務所長Ⅱ三の①、現在、要介護者の実態調査と高齢者の保健福祉のニーズ調査等を実施しており、これを受けて老人保健福祉計画の策定作業に入っている。介護認定審査会の設置は広域圏で対応していきたい。

福祉事務所長Ⅱ三の②、すでに社会福祉協議会等に委託している県内五市において、問題はな

いと聞いている。民間との調整については、今後の視野に入れておく必要があると考えている。

小林議員Ⅱ四、文化ゾーン構想について。

市長Ⅱ四、文化会館等も含め、広く市民の意見を聞きながら検討していきたい。

小林議員Ⅱ五、行政への要望に対する対応について。

市長Ⅱ五、聞きっぱなし、言いつばなしにならないように、またできるものは「できる」、できないものは「こういう理由でできない」と、明確に回答するよう指示している。

住みたくなるまち 勝山の建設に ついて

松井拓夫議員

松井議員Ⅱ一、「住みたくなるまち勝山の建設」に関連して次の点を問う。

- ①集中豪雨での対応について。
- ②厳しい雇用情勢の対応について。
- ③結婚問題について。
- ④人にやさしいまちづくり政策について。

総務部長Ⅱ一の①、市役所と消防署において職員の動員体制をとり、パトロール、土のう積み、所管施設の状況把握等の緊急対策を講じた。また浸水した家庭に消毒薬を、床上浸水住宅に対しては毛布や日用品セット等を配布し、市と社会福祉協議会から見舞金を支給した。十四日には、午前四時から担当職員が登庁し、対応に当たった。

商工観光課長Ⅱ一の②、県でも緊急雇用開発プログラムの策定に着手しており、有効な雇用施策あるいは事業が出てくるものと期待している。今後も、職業安定所と連携を密にし、雇用情報

の収集、公開、雇用施策の協

議に努めていきたい。

産業部長Ⅱ一の③、関係機関で組織する結婚相談連絡協議会において、相談員が献身的に取り組んでいる。九年度は延べ百二十五件の相談があった。官民一体となつて研究する機関の設置については今後じゅうぶん研究する。

市長Ⅱ一の④、各関係機関に歩道等の段差の解消をお願いしている。今後、国庫補助事業の採択をうけて、公共施設等のバリアフリーに取り組んでいきたい。

松井議員Ⅱ二、海外先進地視察について。

市長Ⅱ二、恐竜エキスポと平泉寺坊院跡整備の成功、そして二十一世紀を目指した豊かな地域づくりのために、「環境問題、歴史遺産の継承、繊維産業の実情、交流都市としての取り組み等々」を研修課題として、九月二十五日から十月十日まで、ヨーロッパ三カ国を中心に訪問する。それぞれの地域の実情等をさぐり、市の活性化に生かしていきたい。

松井議員Ⅱ三、男女共同参画事業について。

企画課長Ⅱ三、国においては、「男女共同参画社会基本法」の制定を予定している。現在、行政側と勝山市女性ネットワークが連携しながら、女性の自立・

男女共同参画社会事業を推進してきている。今後も、幅広い層のかたがたが参加できるよう努力していきたい。

松井議員Ⅱ四、不登校と、「さわやか教室」について。

教育長Ⅱ四、不登校の児童・生徒を対象とした「適応指導教室」「さわやか教室」は、県補助により平成六年より三カ年設置し、九、十年度は市独自で対応している。月一回の連絡会議の開催をはじめ、学校や家庭、家庭児童相談員との連携、来室相談等の活動をしている。今後、活動をさらに充実するよう努力していく。

中部縦貫自動車道に ついて

安居久繁議員

安居議員Ⅱ一、中部縦貫自動車道の進行状況について。

市長Ⅱ一、地元対策委員会から出された要望事項については、国、県、市の所管に応じて実施に当たっている。市道一一二

号線の改良については、当面は、中部縦貫自動車道の本線工事に伴う安全対策として歩道の設置を要望している。現在、建設省において測量業務の発注段階に

入っている。
安居議員Ⅱ一、老人福祉センターの計画について。

市長Ⅱ二、仮称「健康福祉センター」をどの場所に、どんな内容規模で建設するか検討している。健康調査、健康増進、在宅介護、福祉活動拠点、老人の生きがい等の機能を備えた施設として協議をすすめている。
福祉事務所長Ⅱ二、関係各位の意見を聞きながら、適切な規模となるよう努力したい。

安居議員Ⅱ三、恐竜エキスポと将来のまちづくりについて。
市長Ⅱ三、恐竜エキスポを市の活性化に結びつけていきたいと思っている。

産廃処分場の
規制について

産廃処分場の 規制について

山田安信議員

山田議員Ⅱ一、景気対策のための減税について。

市長Ⅱ一、地方税の充実確保について、あらゆる機会を通じて実現に努めたい。今後の税制改革の論議に当たっては、税源配分が地方の時代にふさわしいものとなるよう働きかけていきたい。

山田議員Ⅱ二、公共料金の値上

げに関連して次の点を問う。
①下水道料金の値上げの根拠について。

②国民健康保険税の値上げ撤回について。
市長Ⅱ二の①、下水道事業は特別会計で独立採算が基本であるため、財政の健全化を図り、将来を見通した財政基盤の確立が必要である。厳しい経済情勢から、今回の対象経費は資本費では利子分のみとした。

市長Ⅱ二の②、長期的な健全財政の堅持と、国の指導による応能制と応益制の賦課割合を五〇対五〇に近づける措置として改正した。決算剰余金が出たからといって、ただちに引き下げるという考えはない。医療費の動向の把握にじゅうぶん努めながら対処していきたい。

山田議員Ⅱ三、集中豪雨による水害に関連して次の点を問う。
①行政の対応の問題点について。

②災害復旧のありかたについて。
③リポート開発による被害補償について。

市長Ⅱ三の①、警報が発せられるたびに本部を設置することは現実的に無理であると考えており、今後、防災計画の見直しに合わせて内容を検討したい。

市長Ⅱ三の②、床下浸水の被害を受けた世帯については、保険会社と折衝したい。被災家屋等

の税務調査を終え、減免措置をした。

市長Ⅱ三の③、記録的な短時間の豪雨であり、法恩寺山、山ろく方面に激しく降ったものと思われる。現在、勝山高原開発株式会社が調査をしていると聞いている。

山田議員Ⅱ四、長尾山開発と恐竜エキスポについて。

市長Ⅱ四、まとまりがあること、利用しやすいこと、経費がかからないこと、自然環境と調和していること、さらにオオタカ生息環境保全委員会の保全計画書に基づいて計画変更をまとめた。市の負担については、県との話し合いの中で対応していく。

山田議員Ⅱ五、産廃施設の規制について。

市民福祉部長Ⅱ五、北谷町谷地籍における産廃廃棄物最終処分場設置については、市、事業者、地元区長会、保証人の四者で公害防止協定を結んだ。今回の協定書を尊重していることが確認できるまでは、新規の設置について「当分の間同意しかねる」という意見を附して対処していきたい。

山田議員Ⅱ六、中期財政計画の見直しについて。

市長Ⅱ六、長期構想と財源計画は、絶えず見直しを行いながら、時代に即応した行政ニーズを的確に把握するなどして予算に反映していく。今後とも財政面の研究を重ねながら、健全財政を堅持していく。

融雪対策に ついで

北山謙治議員

北山議員Ⅱ一、処理施設が完成するまでのごみ処理について。
市民福祉部長Ⅱ一、現在、（ほかへの焼却の依頼について）一生懸命努力している。

北山議員Ⅱ二、火葬場建設について。

環境衛生対策室長Ⅱ二、平成十一年度着工に向けて鋭意努力している。地権者のご協力により、グラウンド横道路については今年まもなく着工する。また、取付道路についても地権者の協力を得ながら努力していきたい。新しく建設される火葬場は、従来のイメージを一新させるような近代的で、周辺にマッチしたものを考えていきたい。

北山議員Ⅱ三、三谷川、大蓮寺川の改修について。

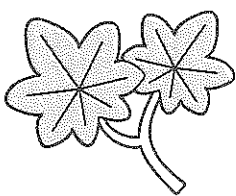
建設部長Ⅱ三、抜本的な改修には相当の経費と期間が必要となるので、地元関係者の協力を得ながら局部的にも改修していき

たい。大蓮寺川のバイパス工事までの対応策については、土木事務所と協議していく。

北山議員Ⅱ四、融雪（水路）対策について。

市長Ⅱ四、砂留花用水や勝山太用水は農業用水として作られたが、市街地周辺の宅地化がすすみ、生活用水や流雪用水として活用されているのが現状である。砂留花用水についてはルートを変えするなど最善の対策をとっていききたい。労働金庫前については、勝山土木事務所に早期の対応を要望していきたい。

北山議員Ⅱ五、勝山地区区長会からの要望事項の取り扱いについて。
市長Ⅱ五、今回要望のあった市に対するものは、「実施できるもの二十四件、できないもの二件、地元との協議検討が必要なもの十八件」として回答した。協議検討が必要なものについて、できるだけ早く要望に沿えるよう努力していく。



かつやま子どもの村 小学校について

齋藤節治議員

齋藤議員Ⅱ一、恐竜エキスポ勝山市実行委員会に北谷地区代表が参画することについて。

市長Ⅱ一、(構成団体は)市内一円を活動範囲とする団体において、県とも協議しながら、北谷地区の発掘現場周辺の環境整備をすすめていきたい。

齋藤議員Ⅱ二、かつやま子どもの村小学校に関連して次の点を問う。

①市の補助について。

②道路案内の設置について。

③防火、防災について。

市長Ⅱ一の①、敷地及び校舎を無償でお貸ししており、実質的な補助となっている。

市長Ⅱ二の②、国、県に関するものは関係機関に申し入れ、市が設置するものについては検討する。

消防署長Ⅱ二の③、学校の防火査察や児童に対する防火指導も他の小学校と同じように実施していく。宿泊者がいる点で他の学校とは異なるので、夜間の避難訓練も指導していきたい。

介護保険制度について

岩見寿信議員

岩見議員Ⅱ一、介護保険制度に関連して次の点を問う。

①基盤整備について。

②低所得者に対する負担軽減について。

③介護専門員の公平と中立性の確保について。

④苦情処理対策について。

福祉事務所長Ⅱ一の①、おおむね基盤整備がなされているのではないかと思う。今後必要に応じて、検討していかなければならないと考えている。

福祉事務所長Ⅱ一の②、負担能力に応じた負担を求めるという観点から、「所得段階別保険料」としたい。

福祉事務所長Ⅱ一の③、県においても研修を実施し、一定水準の介護支援専門員を確保する必要があると思う。公平、中立性を指導していきたい。

福祉事務所長Ⅱ一の④、都道府県に、不服申し立ての審理、採決を行う第三者機関として、介護保険審査会を置くことになっている。これからの国の検討内容を見守っていきたい。

岩見議員Ⅱ二、ダイオキシン対策に関連して次の点を問う。

①土壌調査について。

②県外からの廃棄物の搬入について。

③坂東島地区での再資源施設の建設について。

市長Ⅱ二の①、国の統一的な基準が示されていない。技術的な方法及び評価基準が確立され次第対応していきたい。

市長Ⅱ二の②、県外からの産業廃棄物の搬入状況については把握していない。今後調査して対応したい。

市長Ⅱ二の③、今のところ考えていない。

岩見議員Ⅱ三、地区防犯灯電気料補助制度の拡充について。

総務部長Ⅱ三、八年度に五〇％に引き上げ、制度の拡充を図った。再度制度の主旨をPRして、防犯灯の新設が増加するよう周知していきたい。

助役Ⅱ三、家屋が連なっていない地域については検討していきたい。

岩見議員Ⅱ四、防災の危機意識について。

市長Ⅱ四、防災について最善の努力をしている。今回の災害を教訓に身を引き締めた。

補助事業の対応について

嶋田政憲議員

嶋田議員Ⅱ一、ごみ処理施設と火葬場の早期完成について。

市民福祉部長Ⅱ一、今後とも一生懸命努力していきたい。

嶋田議員Ⅱ二、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。

①市街地観光について。

②道路整備について。

市長Ⅱ二の①、恐竜エキスポの入場者をいかに市内の観光地や市街地と呼び寄せるか、市民との交流をいかに図るかは、市の活性化にとって重要な課題である。実行委員会においてじゅうぶん検討していただく。

市長Ⅱ二の②、国道四一六号や広域農道などの整備について県に要望している。

嶋田議員Ⅱ三、補助事業の対応について。

市長Ⅱ三、最少の経費で最大の効果を上げるには、限られた財源でいかに効率よく事業を執行できるかが重要課題である。新規事業あるいは制度の改正などの情報収集に努め、より有利な費用効果の高い補助事業を取り入れていきたい。

嶋田議員Ⅱ四、中部縦貫自動車道の進捗の遅れについて。

市長Ⅱ四、用地取得も順調にすすみ、鹿谷地区においては九九％完了している。現在建設省が保田トンネルの詳細設計調査、ボーリング調査等を行っている。

埋蔵文化財調査については、かなり時間を要すると聞いている。一日も早く完了し、本工事が着工できるようさらに積極的に関係機関に要請していきたい。

嶋田議員Ⅱ五、法恩寺山開発のその後の経緯について。

市長Ⅱ五、現在、会員制リゾートホテルを建設中で、そのうち温泉施設については今年十二月に、ホテル本体は来年七月に開業の予定と聞いている。ゴルフ場建設については、会員制ではなく、今の時代にマッチした「家族」「安価」をテーマにした通年型リゾートづくりを検討していると聞いている。

嶋田議員Ⅱ六、自然災害の防止策について。

建設部長Ⅱ六、九頭竜川の流れを阻害する河川敷の立ち木の伐採については、土木事務所に於いて年次計画を立てて逐次すすめていると聞いている。早期の対応について要請していきたい。

浄土寺川の河川環境整備事業の改修については、現状を踏まえて協議する。

8

健全経営に努める

平成九年度水道事業報告

平成九年度は、五千七百九十四世帯に二百五十一万七千六百七十九立方メートルを給水しました。

事業の推進では、健全経営に努めるとともに、第六次拡張変更事業及び老朽管の布設替事業を施行計画に基づいて実施しました。

給水は下半期において事故等による影響で一部でにぎりが発生したほかは、安定した水道水を供給することができました。また、有収水量はほぼ同じでしたが、有収率は前年度に比べて上げることができました。

九年度の主な事業は次のとおりです。

拡張事業

事業費は、繰越事業を含め二億四千五百八十五万五千円。配水管布設工事を若猪野、本町三丁目、昭和町二丁目、猪野瀬土地区画整理区域内などで実施し、法恩寺関連では鴻谷水源の安全を確保するために上屋築造工事を施行しました。また、大渡地係の新水源において送水管布設工事を行いました。前年度からの繰越事業としては、法恩寺関係の浄配水場管理棟新築及び電気計装設備、くらがり谷導・送・配水管布設工事などを行いました。

改良事業

郡町一丁目、下高島、立川町二丁目、元町三丁目地係において、六百八十九・五メートルの老朽管（石綿セメント管）布設替工事を実施しました。

施設面では、若猪野水源の計装機器が雷のために故障したので改良工事を行いました。

給水状況

給水栓数は六千七百七十四栓（前年度比〇・六四％増）で前年より四十三栓増となりました。上半期、下半期ともに天候も平年並となり、前年とほぼ同様の

使用水量（前記）となりました。一月に車両による消火栓折損事故のために、一部の地区で一、二日間ににぎりが発生し、迷惑をおかけしました。

財政状況

営業収益は三億二千七十六万六千円、営業外収益は千四百八十八万四千円、総事業収益は三億三千五百六十六万四千円（前年度比一・四五％減）となりました。営業収益のうち給水収益は、一・七八％増の三億千九百九十三万八千円となっています。

事業費用については、営業費用一億八千五百四十一万九千九百円、営業外費用は八千七百六十七万四千円、特別損失は四十五万五千円となり、合計額二億七千三百五十四万四千円で、前年度より減少しました。この結果、当年度の純利益は五千七百一十八万八千円、前年度に比べて百八十一万四千円増加しました。

年度末の企業債残高は、十八億四千二百九十七万七千円となっています。

今後とも、水道施設の維持管理の充実、経営の効率化を図りながら、増加する償還に要する費用に対応しうる経営基盤の確立と、有収率の向上に努めていきます。

未来に残そう京福電車 ⑦

京福越前線活性化協議会から 利用促進にかかる緊急アピール

平成九年三月二十八日の京福存続についての基本合意に基づき、京福電鉄においては、引き続き鉄道事業を継続することになり、沿線市町村においては、越前本線、永平寺線にかかる行政支援を行うとともに、京福電鉄が事業を継続できるよう、京福越前線の利用促進に努めることとしたところであります。

しかしながら、昨年度については、全国的な消費活動の停滞、重油事故等による観光客の減少などにより、輸送人員で八・四％、営業収益で七・七％もの大幅な減少となりました。このため、本年度については大幅に落ち込んだ昨年の実績を何としても上回りたいと、昨年に引き続き、利用者の利便性の向上を図り、越前線の利用促進に努めてきました。

ところが、七月末現在、輸送人員で二％、営業収益で一・五％の減と、大幅に落ち込んだ昨年よりもさらに悪化しており、特に定期券利用が著しく減少しています。

県および沿線市町村の行政支援にも限度があり、このまま推移しますと、事業の継続が困難となる事態も憂慮されます。

このため、京福電鉄では今年度から、お得な学期通学定期乗車券、企業定期乗車券を発売しており、十一月にはさらにお得になる電車とバスとの乗り継ぎ定期券を発行する予定であり、一日フリー切符についても年度を通して発売するなど、利用者の利便性の向上に努めております。

沿線の地域住民をはじめとして、県民の皆さまにおかれましては、京福越前線を利用いただくことが、何よりも鉄道事業の継続につながりますので、今後とも、環境にやさしい電車のなおいっそうの利用促進について、ご協力をよろしくお願いいたします。

「乗って残そう」を合言葉に、利用促進を実践しよう！

ひとへ声

みんなのページ

達者です

唄を受け継いでほしい

山岸甚五郎さん(89) 北谷町河合

♪ せたの からはしゃ

からかぬ ぎぼし...

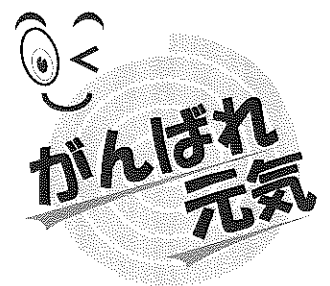
民謡の「千本つき」を十五歳のころからずっと唄い、踊っているという山岸さん。背筋を伸ばし、おなかの底から響く澄んだ歌声を聞かせてくれました。

「この唄は全国にあるんですよが、それぞれその土地によって違うんです。私の村でも村独特の「唄・踊り」として受け継がれてきました。昔はレコードはありませんでしたから、まつりになると、みんなで唄い踊ったもんです。八月二十五日から二十七日の「河合の盆」には、朝の四時からまで踊った時

代もありました」

山岸さんは「土地の唄がなくなるのは寂しい。だれかが受け継いでほしい」と話します。去年は町の文化祭で、山岸さんの指導で老人会の会員が「千本つき」と「ハイヤ」を踊りました。

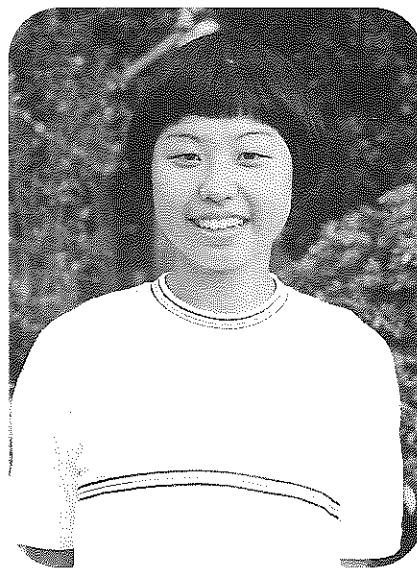
若いころからいろいろな仕事をしたという山岸さんは、八十七歳になるまで自ら米作りをしていました。「今は、杉の下草刈りを年三回するだけで結構いい仕事になります。毎日、お酒一合五勺とニンニクは欠かしません。」終始、生き生きとした表情で話してくださいました。



地区代表として

貢献できて

よかった



鹿谷町保田出村
多田文子さん(14)

九月二十七日に行われた第四十四回市内駅伝競走大会に、鹿谷地区の代表として出場した多田文子さんは、五区を走り区間賞を受賞しました。

市内駅伝に出場するのは今年で三回目。「チームとしては優勝できませんでしたが、区間で一位になれてとにかくうれし」と満面の笑みを浮かべます。

レースでは、大きな差をもらってトップでたすきを受け取りました。「後ろのランナーが追いついてきそうで、逃げきろうと思いました。坂が多くてつら

かったけど、自分自身の気持ちと戦いながら走ることができました」とレースを振り返ります。

また、「地区の代表として貢献できてよかった。駅伝は、みんなが力を合わせて走るのが魅力。来年も依頼があれば大会に出て、チーム優勝を目指したい」と話し、新しい目標ができたようです。

走ること以上に水泳が大好きという文子さんは今、「高校に入ったらスポーツ以外にも、たくさんのかことをやってみたい」と夢を膨らませています。

仲間

絵で気持ちを伝えよう

絵手紙講座

勤労婦人センターでは、今年度の前期講座に新しく絵手紙講座を設けました。その成果を発表しようと、十一月開かれる市民総合文化祭で、描きためた作品を展示します。「多くの人に絵手紙のよさを伝えたい」と、受講生ははりきって筆を動かしていました。

絵手紙は、はがきの小さなスペースのなかで、絵と文字をいかにうまく配置するかがポイント。絵の構図を考えることはもち

ろん、字は要点だけを選び、余白も生かさなくてはなりません。「上手、下手は関係なく、何を伝えたいかがたいせつ」と講師の中嶋如仙さんは話します。

講座では、中嶋さんが描いた絵を下絵に線描きをして、受講生は色を塗っていきま

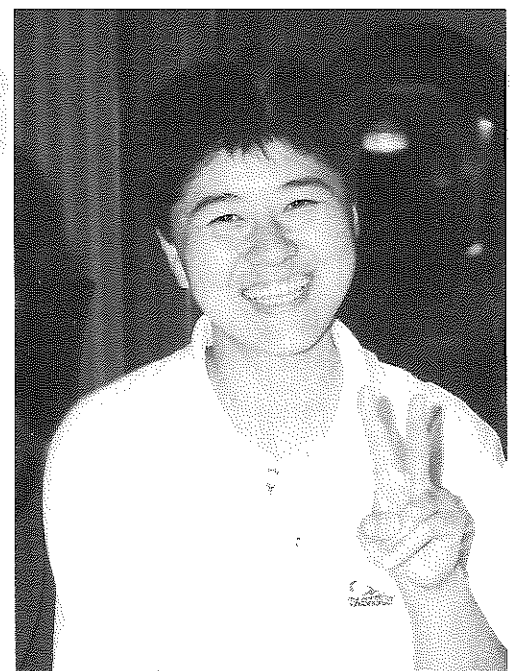
す。仕上げに中嶋さんに手直しをしてもらい、色の使いかたや配置の仕方を教わりま

す。受講生のほとんどは、絵を描くことは何十年ぶりとのこと。「友人から絵手紙をもらってうれしかったので」と、絵手紙を始めた受講生もいます。

初めてのころは、線をなめらかに描くことができず、下絵をなぞるだけで精いっぱいだったそうです。しかし、講座を重ねるうち、下絵をアレンジしたり、季節の花や野菜を自分で描いてみたりするなど、意欲的に取り組んでいます。

こうして描いた絵手紙を、受講生は遠方に住む子どもや親戚、友人に宛てて送りしました。「娘から、私が元気で暮らしている様子が伝わってくると言われました」「お世話になった知人に絵手紙でお礼状を送ったら、とても喜ばれました」と、好評だったそうです。

後期も講座が設けられると聞いた受講生はみな、ぜひ、続けていきたいと話しています。



板東昭子さん(23) =比島=

青春ing

私ができる国際協力を

板東さんは青年海外協力隊員として、ルーマニアのバカウへ出発しました。活動期間は二年間。出発前にその抱負を語ってくれました。

うね。コミュニケーションをとって、選手にあわせた練習方法を考えようと思っています。

気をつけたいことは、自分の押しつけにならないようにすること。勝つことにこだわらず、プレーすることが楽しいと感じてくれるように指導していきたいです。

日本とルーマニアの交流はこれから。できることは少ないかもしれないけれど、何か残せることができたらと思っています。

バカウでは、バレーボールの指導者として現地のクラブに派遣されます。バレーボールは高校から大学までやってきました。何でも経験したいと思って協力隊に応募しましたが、自分

がもっている力を発揮できることがうれしいです。まずは言葉

を覚えることでたいへんです。

Hot 話題

恐竜

雑学講座④



勝山で「恐竜化石発見」

以前より、日本各地にある中生代の地層からは、アンモナイトなどの動物化石やシダなどの植物化石が発見されていました。しかし恐竜の化石は見つからなかったので、「日本には恐竜はいなかったのではないか」と考えられてきました。

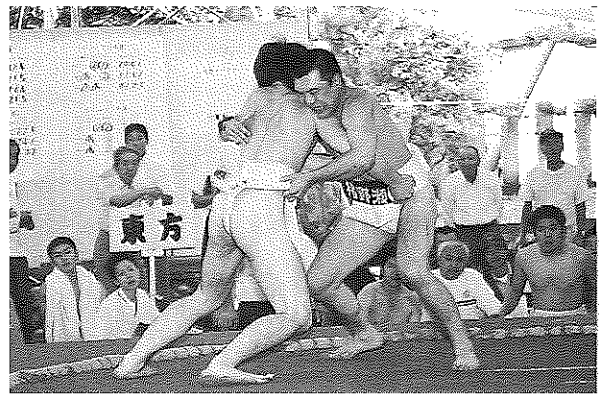
しかし昭和53年に、岩手県岩泉町にある中生代の地層から、日本で初めて恐竜の上腕骨（前足の上のほうの骨）の化石が発見され、以来、熊本県御船町や群馬県中里村などで恐竜の体化石の発見が相次ぎました。昭和57年には、石川県白峰村の手取層（福井、石川、岐阜、富山県にまたがる中生代の地層）で、福井県の中学生在が恐竜の化石を発見し、話題をよびました。

国内で初めて恐竜化石が発見されてから4年目。福井県立博物館は、昭和57年7月に北谷町の杉山川沿いの手取層でワニの化石を発見。そしてのちの調査で、同じ時に採取した岩の中から肉食恐竜アロサウルス科のものと思われる尺骨を見つけました。（昭和63年10月発表）

このことがきっかけとなり、北谷の手取層で県立博物館による本格的な恐竜化石の発掘調査が行われることになりました。（参考：「日本恐竜図鑑」岩崎書店）



勝山での恐竜化石
発見を伝える新聞
(63.10.12付)



地区対抗相撲30回大会

第30回地区対抗相撲大会が、9月18日、神明神社の境内で行われました。おとなの人に混じり小学生や保育園児らも観戦に訪れ、激しくぶつかりあう熱戦に注目していました。体の小さい選手が勝ったり、大わさが決まったりすると、どよめきと同時に大きな拍手が沸き起こりました。

開会式では、25年連続出場の吉本禎さん＝野向町竹林＝ら14人が30回大会を記念して表彰を受けました。

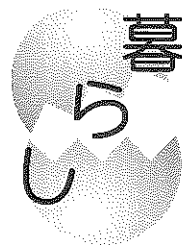
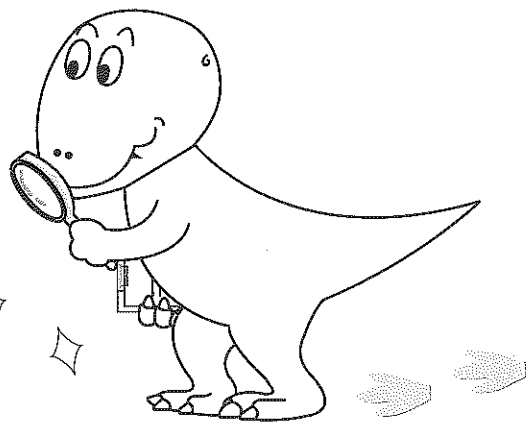


花に囲まれ野外コンサート

勝山青年会議所創立30周年記念の「ハートフルフラワーコンサート」が、9月19日に中央公園で開かれました。

大道慎治さんら市内の音楽愛好家5人が、ピアノ、フルート、クラリネット、そしてベースを使って、「赤とんぼ」や「夏の思い出」など、日本の音楽からクラシック、ジャズまで、幅広いジャンルの曲を演奏。草むらでは秋の虫が「リンリン」と伴奏をかなで、集まった人たちは、芝生の上でくつろぎながら、ちょっと素敵な音楽会を体験しました。

噴水をバックに作られた特設ステージの前には、市民ボランティアの手で丹精込めて育てられたフラワーボックスが敷き詰められ、満開のペコニアがコンサートを引き立てていました。



仕事と介護の 両立支援セミナー

商工観光課（☎内線273番）

働きながら家族の介護をするための心構えをお教えします。
とき▽11月13日（金）

午後6時30分～9時

ところ▽教育福祉会館

内容▽講義、体験発表、ビデオ視聴、制度の説明

対象者▽市内在住、在勤のかた
定員▽30人

申込・問合先▽商工観光課、社

会福祉協議会（内線530

番）、勤労婦人センター（☎

87-3161）にて、電話で

受け付けます。

雇用・年金

なんでも相談

商工観光課（☎内線273番）

福井県社会保険労務士会では、法制定30周年を記念して、無料相談会を開設します。雇用問題（労務管理、雇用管理）全般、失業保険、年金関係などについてご相談に応じますので、

お気軽にご利用ください。
とき▽10月23日（金）
午前10時～午後4時
ところ▽市民会館 第2会議室

10月 中小企業勤労者

財形制度普及推進月間

雇用促進センター

財形制度は、貯蓄や持家取得といった勤労者の財形づくりに対して、国や事業主が援助・協力する制度です。

月間中は、財形普及推進員が事業所を訪問し、財形制度について説明します。この機会に財形制度の導入を図ってみてはいかがでしょうか。

詳しくは雇用促進センターへ。
（☎0776-25-1988）

身体障害者巡回相談

眼科相談会

福祉事務所保護係（☎内線503番）

とき▽10月21日（水）午後1

時～3時

ところ▽教育福祉会館 1階

蘭・桜の間

相談内容▽身体障害者手帳等級

診断、眼科医療相談ほか

費用▽無料

※身体障害者手帳をお持ちのかたは、当日ご持参ください。

リサイクル情報

譲ります（提供品）

ベビーラック、ベビーベッド、学習机、椅子、6人用食卓テーブル、柔道着、オルガン、スキー、電気ストーブ、石油ファンヒーター、足踏みウォーカー、加湿機、衣類乾燥機、ゴム編み機、座椅子、日本人形、オイルタンク、アンマ機（部分的）、三面鏡、パソコンプリンター、マットレス、ウォーターベッド（ダブル）、石油ストーブの囲い網、タイヤ、スノーラジアルタイヤ、大人用みこし、子ども用結び帯

譲ってください（希望品）

掃除機、レンジ台、洗濯機、扇風機、クーラー、水冷クーラー、ワープロ、レコード盤、ピアノ、電子ピアノ、50ccバイク、60～125ccバイク、石うす、スキー一式、製粉機、子ども用二段ベッド、ベビーダンス、ベビー服、大人用自転車、子ども用自転車、三輪車、クーハン、茶ぶ台、卓球台、ホイス、はた織機、和太鼓、編み機、草刈り機、ロッカー、エアロバイク、だるまストーブ、金魚用水槽、三菱軽自動車用スノータイヤ、レインコート、スキー（リュック・カバー・ウェア・手袋）

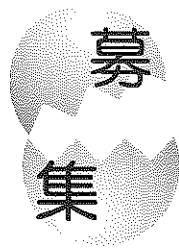
《問合先》消費者センター（企画課内）（☎内線233番）

求人情報

（9月18日現在）

No	職 種	求人数	年齢(才)	賃 金(円)	事業所・勤務地
1	乗 務 員	共用 6人	25～55	270,000～ 290,000	勝山交通(株) 滝波 渡 町
2	薬 剤 師	共用 3人	22～50	230,000～ 330,000	(株)橋本薬局 本 町 1 丁 目
3	鉄 骨 製 作 設 計	男 2人	18～60	170,000～ 300,000	(株)東和鉄工所 旭 町 1 丁 目
4	溶 接 作 業 員	男 1人	18～40	130,000～ 235,000	(有)市原工業 平泉寺岩ヶ野
5	土木作業員	男 3人	20～55	200,000～ 340,000	(株)タイセイ 遅羽町蓬生
6	土木作業員	男 2人	18～55	180,000～ 250,000	(有)勝恵建設 滝波町4丁目
7	歯科衛生士 助 手	女 1人	19～30	140,000～ 150,000	松 村 歯 科 昭和町1丁目
8	調 理 員	女 1人	20～30	137,500～ 157,500	佐々木胃腸外科 元 町 3 丁 目
9	織 布 工	女 2人	40～50	130,000～ 160,000	(有)千代田合織 遅羽町千代田
10	織 布 工 (二交替)	女 1人	20～45	176,000～ 230,000	(株)カサ川 北郷町森川

くわしくはハローワーク勝山（☎88-1286）へ ※賃金は税込の金額です



県民デザイン

スクール

県繊維工業課(☎0776-20-0377)

日常生活にデザインがどう生かされているか学びませんか。

①和のガーデニングとデザイン
とき▽11月4日(水)午後2時30分～4時30分

講師▽榎園 寺崎直子氏

②生活デザインを楽しむ
とき▽11月19日(木)午前10時～正午

講師▽スタイリング・ワークス 小野美恵子氏

③健康と環境に配慮したインテリア
とき▽11月27日(金)午前10時～正午

講師▽リビング情報バンク 林 柳江氏

ところ▽どの講座も教育福祉会館3階 視聴覚研修室

定員▽どの講座も各30人

参加料▽無料※①は材料費のみ自己負担

申込・問合先▽電話で県繊維工業課、または県デザインセンター

(☎0776-55-1175)へ。

企業経営をバックアップ 情報化プラザin奥越

勝山商工会議所(☎88-0463)

とき▽11月19日(木)、20日(金)

ところ▽大野有終会館

内容▽19日Ⅱ情報活用事例、パソコン体験(ホームページ製作入門)。20日Ⅱ2000年問題説明会と相談会、小売商業セミナー「立体POPの作戦実践」、パソコン体験(MS-Excel入門)。そのほか情報関連のビデオの貸出、商用データベース代行検索コーナーを設けます。

平成10年秋

青年海外協力隊員

企画課(☎内線234番)

青年海外協力隊は、国際協力事業団が実施している国の事業です。開発途上国の人々の新しい国づくりのためにあなたの可能性を試してみませんか。協力隊事務局では、平成10年秋の募集として、農林水産から教育、スポーツの7部門・約140職種について募集します。

資格▽満20歳～39歳までの日本国籍を持つ人



国民年金の保険料 納めるのに困ったら… 免除制度があります

市民課年金係(☎内線254番)

国民年金は20歳から60歳までの40年間、保険料を納めることになっています。しかし、失業や事業不振、病気などで収入が大幅に減少し生活するのに精いっぱい、どうしても保険料が納められないとき

には、放っておかずに保険料の免除制度をご利用ください。免除の手続きをせずに保険料を納めないでとくと、将来、年金を受給できなくなる場合があります。保険料が免除されるのは、申請をした月の前月分からです。ので、できるだけ早く手続きをしましょう。なお、免除された期間の年金額は保険料を納めた場合の3分の1になります。将来、満額の年金を希望される場合は、経済的に余裕ができたときに10年前までさかのぼって納めることができます。

国際交流サロン

ハロウィン・パーティ

企画課(☎内線234番)

トリック・オア・トリートなど、ハロウィンらしいゲームや遊びをたくさん企画しています。みなさん、楽しい衣装を着てぜひ参加してください。

とき▽10月24日(土)午後1時～4時

ところ▽市民会館3階

参加費▽300～800円

募集説明会▽福井市内で、10月25日(日)、11月6日(金)、24日(火)に開催

本紹介



コッパばあさんのおひっこし
橋谷 桂子 作

児童図書

ふしぎなぼうしやさん
ぼくのすきなやりかた
たべたらうんち
シーラスセバスチャンの遺産

一般図書

CG入門セミナー
歴史の舞台を旅する 1～3
ゲルマニウムの夜
猫の似づら絵師

岡野 薫子 作
五味 太郎 作
山岡 寛人 写真と文
セシル・ボトカー 作

今間 俊博 著
近畿日本ツーリスト 刊
花村 萬月 著
出久根 達郎 著

図書館のまど

●アニメ上映会

10/25(日) 13:30～
11/8(日) 13:30～

●おはなしてこい

11/14(土) 14:00～

国土利用計画法(国土法)の 届出制度が変わりました

開発課 (☎内線394番)

●事前届出制から事後届出制へ

一定面積以上の土地について売買などの取引をした場合には、契約(予約を含む)締結後2週間以内に、買い主が土地の利用目的などを届け出る制度に変わりました。

<届出の面積要件>

- ① 市街化区域 2,000㎡以上
- ② ①を除く都市計画区域 5,000㎡以上
- ③ 都市計画区域以外の区域 10,000㎡以上

●注視区域には事前に届け出を

注視区域とは、地価が相当程度上昇している、または上昇するおそれのある区域のことです。「注視区域」と定められ、この区域内で土地取引を行う場合は、これまでどおり、契約を締結する前に届け出を行ってください。

●公拡法も改正されました

従来、国土法に基づく事前届出は、公有地の拡大の推進に関する法律(公拡法)に基づく事前届出とみなされていました。

しかし、国土法の改正により、次に該当する土地の有償譲渡については国土法に基づく届け出が事後となるため、別途、公拡法に基づく事前の届け出をしなければならなくなりましたので注意してください。

- ① 都市計画施設の区域
都市計画区域内の道路予定地等 100㎡以上
- ② ①を除く市街化区域 5,000㎡以上
- ③ ①、②を除く都市計画区域 10,000㎡以上

●届出先

土地が所在する市町村長を経由して県知事へ。届出書は市役所にあります。

保育講演会

福祉事務所児童福祉係(☎内線504番)

とき▽11月14日(土) 午後1

時30分〜3時30分

ところ▽市営体育館

講師▽つながりあそび・うた

研究所所長 二本松はじめ氏

演題▽親と子の楽しいリズム

あそび

対象▽乳幼児をもつ保護者の

かたと子ども

入場料▽無料(入場整理券を各

保育園、福祉事務所でお求め

ください)

FITTO'98

第14回奥越産業フェア

& 第18回繊維総合祭

会場産業振興センター(☎88-3700)

とき▽11月8日(日) 午前10

時〜午後4時

ところ▽奥越地域地場産業振興

センター

◎ファッションショー

午前11時〜、午後1時30分〜

の2回。勝山オリジナルブラ

ンドHANDS FULL

の作品を披露

◎地場産品販売

◎おくえつ・フリーマーケット

開催直前まで募集しています

ので、皆さんの参加をお願い

します。

下水道使用料改定表 (1カ月につき)

使用区分	使用料区分	排水量等	料 金		
			旧 (A)	改定 (B)	差引額 (B) - (A)
一般汚水	基本使用料	10㎡以下の分	1,000円	1,110円	110円
		10㎡を超え 30㎡以下の分	100	111	11
	従量使用料 (1㎡につき)	30㎡を超え 50㎡以下の分	120	133	13
		50㎡を超え 100㎡以下の分	130	144	14
		100㎡を超える分	160	178	18
公衆浴場 汚 水	基本使用料	10㎡以下の分	1,000	1,110	110
	従量使用料 (1㎡につき)	10㎡を超える分	50	56	6

使用料の計算例

1カ月に30㎡使用の場合(2カ月分で1期となります。)

	前月分	当月分
10㎡までの基本料金	1,110円	1,110円
11㎡から30㎡まで	2,220	2,220
計	3,330	3,330
消費税(5%)	(3,330+3,330)×0.05=333	
合 計	6,660+333=6,993円	

下水道使用料を10月から 改定します

改定します

広報5月号でお知らせしましたように、10月から勝山市の公共下水道使用料並びに農業集落排水処理施設使用料が、11%増額改定となります。

公共下水道事業と農業集落排水事業の健全な運営と、両事業の整備促進を図るため、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

新料金は、11月の検針分から対象となります。

※使用料は二カ月分ずつ奇数月に徴収します。
※使用料の支払いは便利な口座振替をおすすめします。

10/23 奥越前を愛でる宴 18:00～21:00 勝山城 要チケット 25,000円
 勝山市内酒蔵見学 15:00～17:00 久保商店、中村酒造 無料
 市内 イベント 勝山夜なべ・宵振る舞い 17:30～21:00 国泰寺 要チケット 3,000円
 地酒電車 運行！ 1人往復 5,000円
 福井 ↔ 勝山 (勝山夜なべ・宵振る舞いチケット代含む)



10/24 懇親パーティー 19:00～21:00
 勝山ニューホテル 要チケット 6,000円
 作家・村松友視氏 基調講演
 「日本酒との楽しいつきあい」
 大野市文化会館 13:00～15:00 要 整理券

市商工観光課(☎内線271番)
 酒乃國フォーラム実行委員
 会事務局(☎65-2200)

チャレンジ ランキング大会

とき 11月1日(日)
 午前9時～11時30分
 ところ 成器西小学校体育館
 対象 市内の小学生
 福祉事務所児童係(☎内線505番)

温泉センター「水芭蕉」

臨時休館のお知らせ

機械設備などの点検整備のため、
 臨時休館させていただきます。
 期間▷10月20日(火)～
 21日(水)の2日間

風しん(三日はしか) 予防接種



子宮がん 個別検診

感染予防のために、早めに受けましょう。
 期間▷11月2日(月)～12月26日(土)
 ※実施医療機関の診療日に限ります
 対象▷平成4年4月2日～
 平成6年12月31日の出生者
 ※未接種のため接種を希望するかた
 は、保健衛生課まで申し出てくだ
 さい。
 ※平成7年1月1日～平成8年12月
 31日の出生者で、未接種のかた
 には個人通知します。
 費用▷無料

実施期間▷11月2日(月)～12月18日(金)
 実施医療機関▷勝山病院、西野産婦人
 科医院(各診療時間に限る)
 対象▷市が実施している今年の子宮
 がん集団検診を受けられなかったか
 たで、希望するかた
 ※申し込みが必要です。
 検診料▷1,700円
 (申込時に持参してください)

問合先▷保健衛生課健康増進係(☎内線262・263番)

10月の健康診査

健康診査を希望する人は、事前に保健
 衛生課へ申し込みをするか、直接会場に
 お越しください。

大腸ガン検診を希望するかたは、指定
 の容器がありますので、事前に申し込み
 が必要です。

2月に行ったアンケートで検診を希望さ
 れた人には個人通知をお送りします。

問合先：保健衛生課健康増進係
 (☎内線262・263番)
 (10月23日まで)

胸部レントゲン	200円
基本健診	1,300円
胃がん	900円
大腸がん	500円
子宮がん	600円
乳がん	300円

会 場	健 診 日	受付時間	胸 部 レントゲン	基本	胃・大腸がん	子 宮 乳がん
下 荒 井 公 民 館	10月19日(月)	9:00～ 9:10	●			
千 代 田 公 民 館	10月19日(月)	9:30～ 9:45	●			
矢 戸 口 公 民 館	10月19日(月)	10:10～10:25	●			
西 遅 羽 口 公 民 館	10月19日(月)	10:45～11:00	●			
遅羽農村環境改善センター	10月20日(火)	9:00～11:00	●	●		
鹿 谷 公 民 館	10月21日(水)	8:30～10:30			●	
		13:30～14:00				●
北 西 俣 公 民 館	10月22日(木)	13:30～13:50	●			
志 田 公 民 館	10月22日(木)	14:10～14:20	●			
鹿 谷 保 育 園 前	10月22日(木)	14:40～15:00	●			
鹿 谷 公 民 館	10月23日(金)	9:00～11:00	●	●		
		13:30～15:00	●	●		(歯科相談)

10

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	⑧	9	⑩
11	12	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11

日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	4	5	6	7
8	9	10	11	⑫	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
22	⑮	24	25	26	27	28
29	30					

○は広報発行日、□は家庭の日、■は祝日。

献

血

11/6 (金)
勝山病院 10:00~16:00
成分献血
11/17日 (火)
教育福祉会館 9:00~16:00

保健ガイド



赤ちゃんコーナー

●3歳児健康診査

と き 11月6日(金) 13:00~14:00

ところ 教育福祉会館 娯楽室

対 象 平成7年9、10月生まれ

●1~2カ月児子育て教室

と き 11月16日(月) 10:00~11:30

ところ 教育福祉会館 娯楽室

内 容 子育てについてグループワーク・保健婦による講義

●母子クリニック

と き 11月20日(金) 13:00~14:00

ところ 教育福祉会館 娯楽室

対 象 乳幼児

内 容 身長体重測定・離乳食相談

小児科医師及び保健婦による育児相談



成人コーナー

●機能訓練事業 (毎週木曜日)

と き 10月22、29日・11月5、12日

13:30~15:00

ところ 教育福祉会館 身障者研修室

●健康体操教室 (毎週金曜日)

と き 10月23、30日・11月6、13日

9:00~10:00

ところ 教育福祉会館 娯楽室

●勝山成器断酒会例会 (第2・4日曜日)

と き 10月25日、11月8日

13:00~15:00

ところ 教育福祉会館 身障者研修室

定例相談

ご利用ください

10/15~11/17 (相談無料)

相 談 名	と き	と ころ	問 合 先
法律・年金・労務相談 (第1水曜日)	11/4 (水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
社会保険相談	10/21 (水) 10:00~15:00	勝山商工会館	市民課年金係 ☎内線254番
巡回人権・行政相談 (第2水曜日)	11/11 (水) 13:30~15:30	野向公民館	秘書広報課広報係 ☎内線214番
人権・行政相談 (第3水曜日)	10/21 (水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課行政係 ☎内線222番
登記相談 (第3水曜日)	10/21 (水) 10:00~15:00		総務課交通防災係 ☎内線227番
交通事故相談 (第3水曜日)	毎週月~金曜日 9:00~17:00	奥越合同庁舎	奥越合同庁舎 ☎65-1280 内線252番
中小企業労務相談	毎週金曜日 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番

相 談 名	と き	と ころ	問 合 先
補聴器相談 (第1・3水曜日)	10/19 (月) 11/2、16 (月) 13:30~15:00	教育福祉会館 1階ロビー	福祉事務所保護係 ☎内線503番
一般健康相談	毎週木曜日 13:00~14:30		
老人・精神保健相談 (第1水曜日)※予約制	11/4 (水) 14:00~15:00	奥越保健所 勝山保健部	奥越保健所 勝山保健部 ☎88-0359
エイズ相談 (第2・4水曜日)	10/26 (月) 11/9 (月) 13:00~15:00		
血液検査実施	10/16 (金) 10:00~13:00	教育福祉会館 福祉事務所	福祉事務所(健康相談係) ☎内線508番
結婚相談 (第1・3金曜日)	10/16 (金) 11/6 (金) 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
小・中・高校生と 親の悩みごと相談 ※電話予約制	毎週月から金曜日 9:00~16:00	教育福祉会館 青少年室	青少年室 ☎内線509番
心配ごと相談	毎週月から金曜日 9:00~17:00 夜間相談=水曜日 18:00~20:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番

ヤングテレホン ☎88-1004 (直通) 9:00~16:00まで受付

勝山市役所 ☎88-1111(代)

毎月第3日曜日は家庭の日

推進
テーマ

10月

スポーツを
楽しもう
よい本に
親しもう



休日救急当番医

診療時間は、9:00~17:00まで
10/18(日) 深谷病院 ☎88-0011
10/25(日) 西野産婦人科医院 ☎87-1661
11/1(日) 木下病院 ☎87-3333
11/3(火) 深谷病院 ☎88-0011
11/8(日) 平泉医院 ☎88-5550
11/15(日) 勝山病院 ☎88-0350
問合先 消防署 (☎88-0400)



火災発生の問合せ

☎88-5100 (テープ吹き込み)



交通事故発生状況

件数内訳	9月末	前年比
総件数	342件	(-15件)
・人身事故	78件	(+8件)
死者	2人	(+2人)
傷者	97人	(+17人)
・物損事故	264件	(-23件)



10月の納税

市県民税 3期
納期 11月 2日(月)
◎口座振替日 10月26日(月)



人口

男 14,218人 (前月比- 4人)
女 15,272人 (前月比+23人)
合計 29,490人 (前月比+19人)
世帯数 7,959世帯 (前月比+25世帯)
(9月1日現在)



まちの
ひと
こま

自分らしい色と模様で
作品づくり

九月二十七日、富田区婦人会の会員約二十人が、十一月に行われる地区の文化祭に展示しようと、地区の公民館に集まり「あそび染め」のハンカチづくりに挑戦しました。

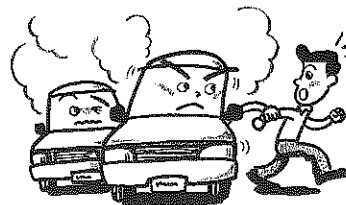
まずインクを水面に垂らして広げ、棒で静かに水面を動かして、インクの模様を変えます。次に、白い布を静かに水面に下ろして染め、最後に、布を専用のアイロンで押さえて乾かせば、出来あがりです。

婦人会では毎年、文化祭で手芸作品を展示してきましたが、あそび染めは初めての企画。「赤色をもっと濃くしたら」「この模様、いいわね」と声を掛け合いながらの作業とあって、会場はにぎやかな雰囲気になりました。会員は「思ったとおり染めることができた」と、自分だけのオリジナル作品を前に、どれを出品しようか迷っていました。

文化の秋。市内各地でも、町の文化祭に向けて、催しの企画や展示の準備が始まっています。



地球環境保全のために
アイドリングストップ!



編集後記

▼全国的に荒れた天気が続いています。先月も台風による被害が相次ぎ、市内でも瞬間最大風速59・9メートル(消防署観測)を記録。道路や住宅地の樹木が倒れるなどの被害を受けました▼近年、全世界で異常気象による災害が起き、これらは工ルニニヨ現象やラニニヤ現象の影響であるともいわれています▼私たちはどうしても日々の生活に追われ、なかなか地球規模で物事を考えられないものです。でも今回のように災害が続くと、節電や節水など、身近なところから環境を考える必要性を実感します。「まず自分から」そんな気持ちで生活を見直してみようでしょうか。